

【表紙】

| | |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 北海道財務局長 |
| 【提出日】 | 平成28年12月27日 |
| 【会社名】 | 株式会社ダイイチ |
| 【英訳名】 | DAIICHI CO., LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 鈴木 達雄 |
| 【本店の所在の場所】 | 北海道帯広市西20条南1丁目14番地47 |
| 【電話番号】 | 0155 (38) 3456 (代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役管理本部長 川瀬 豊秋 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 北海道帯広市西20条南1丁目14番地47 |
| 【電話番号】 | 0155 (38) 3456 (代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 常務取締役管理本部長 川瀬 豊秋 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1) |

1 【提出理由】

平成28年12月22日開催の当社第62期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

- (1) 当該株主総会が開催された年月日

平成28年12月22日

- (2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

1. 期末配当に関する事項

- (1) 配当財産の種類

金銭

- (2) 期末財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金18円

総額 102,838,986円

- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

平成28年12月26日

2. その他の剰余金の処分に関する事項

- (1) 減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 300,000,000円

- (2) 増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金 300,000,000円

第2号議案 取締役9選任の件

取締役として、鈴木達雄、小西保男、若園 清、川瀬豊秋、中本泰廣、野口 一、内藤龍信、宮川明、井雲康晴を選任するものであります。

第3号議案 監査役1名選任の件

堀内健三を監査役に選任するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項 | 賛成（個） | 反対（個） | 棄権（個） | 可決要件 | 決議の結果及び賛成割合（%） |
|--------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| 第1号議案 剰余金の処分の件 | 47,187 | 36 | 10 | (注) 1 | 可決（99.90%） |
| 第2号議案 取締役9名選任の件 | | | | (注) 2 | |
| 鈴木達雄 | 47,153 | 70 | 10 | | 可決（99.83%） |
| 小西保男 | 47,150 | 73 | 10 | | 可決（99.82%） |
| 若園 清 | 47,155 | 68 | 10 | | 可決（99.83%） |
| 川瀬豊秋 | 47,156 | 67 | 10 | | 可決（99.84%） |
| 中本泰廣 | 47,156 | 67 | 10 | | 可決（99.84%） |
| 野口 一 | 46,556 | 667 | 10 | | 可決（98.57%） |
| 内藤龍信 | 47,067 | 156 | 10 | | 可決（99.65%） |
| 宮川 明 | 47,022 | 201 | 10 | | 可決（99.55%） |
| 井雲康晴 | 47,117 | 106 | 10 | | 可決（99.75%） |
| 第3号議案 監査役1名選任の件 | 47,141 | 82 | 10 | (注) 2 | 可決（99.81%） |

- (注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
 2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
 3. 株主総会当日に出席した株主の賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数は、閉会後における当該株主からの議決権行使結果確認書の提出による確認に基づくものであり、必ずしも正確な数値とは限りません。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由
該当事項はありません。

以 上